

# 平成30年度 施政方針



毛呂山町長  
いのうえ けんじ  
井上 健次



昨年の平成29年度を振り返りますと、大変に動きのある「毛呂山町」であり、町議会をはじめとして多くの町民の皆様、そして関係機関のご理解とご協力に、改めまして、心より御礼申し上げます。

昨年4月の「広報もろやま」における施政方針のなかで、「地方創生の観点から里山資本主義を柱に、特産品の柚子をはじめ自然豊かな毛呂山町の特徴ある事業を盛り込みました」と、平成29年度予算に対してご紹介をさせていただきました。

その地方創生予算を活かした施策が次々と具現化できた年であり、併せて地域連携協定を結ぶ近隣の大学および民間活力の導入による取り組みによって結果を出すことができた一年と言えます。

平成29年7月、毛呂山町の空き家問題に対して、前久保南地区の空き店舗を会場として東洋大学理工学部建築学科の学生による「空き家提案バンク展」という発表会は、国・県をはじめとして関係機関に高い評価をいただくこととなりました。また、大手住宅メーカーの「アイデア設計」とも地域連携協

定を結ぶことができ、「産・学・官の取り組み」によって、今後の「空き家」問題に活路を見い出すことができました。

10月、地方創生推進交付金を毛呂山町が窓口となって埼玉医療福祉社と進めた「くらしワンストップMORO HAPPINES」が八高線の毛呂駅近くに完成し、町民皆様の介護予防と訪問診療の拠点としての運営がスタートしました。

11月、地域連携協定を結ぶ女子栄養大学と和洋菓子を製造・販売する「かにや」の「産・学・官の取り組み」によって特産品の「桂木ゆず」を使用した「桂木の真珠」という新しいお菓子が誕生しました。

12月、地方創生拠点整備交付金を使って、滝ノ入地区の農産物加工センターの敷地内に「ゆずの搾汁棟」を建築することができ、毛呂山町がブランド化を進めている「桂木ゆず」の6次産業化に明るい兆しを見ることとなりました。

その他にも、町民皆様との約束となる「政策・公約」につきましても、多くの施策を実現することができ、「あなたと創る毛呂山町」

が大きく前進した一年となりました。

平成30年度におきましては、さらに動きのある「毛呂山町」としていくために、「自助・共助・公助」の理念を踏まえ、緊急性と優先順位に基づき予算編成を行いました。

特に動き出している川角駅周辺整備事業や空き家問題などについては「見える段階」へと進めさせていただき、町の自然を活かした「観光事業」につきましても大きく前進させる年にして行く所存です。

昨年度に引き続きまして、平成30年度も町民皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



12月に完成した『ゆずの搾汁棟』

# 平成30年度 主な事業

## 『輝く緑 輝く瞳 輝くまち もろやま』の実現

### 子育てに関する事業

- ☆子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査の実施
- ☆川角小学校内学童保育所整備事業（実施設計）
- ☆幼少期における英語ふれあい事業

### 高齢者に関する事業

- ☆埼玉医科大学および社会福祉法人埼玉医療福祉会と連携したワンストップ健康いきがづくり事業
- ☆いきいき大学もろやま、ゆずっ子元気体操の拡充



### 商工・観光に関する事業

- ☆毛呂山町特産品・加工品開発支援事業
- ☆空き店舗利活用創業チャレンジ支援事業



### 教育に関する事業

- ☆毛呂山中学校体育館改修工事
- ☆小学校体育館非構造部材落下防止対策工事
- ☆川角小学校プール塗装修繕工事
- ☆外国語教育の充実



### 生活環境基盤整備に関する事業

- ☆川角駅周辺地区整備事業  
（川角駅基本設計・川角駅南口概略設計）
- ☆農業振興地域整備計画策定事業
- ☆農業用ため池緊急耐震化対策事業
- ☆空き家対策に関する事業

### 行政全般などに関する事業

- ☆総合振興計画及び総合戦略策定事業
- ☆企業誘致に関する事業
- ☆データ放送による情報発信を開始
- ☆移住定住促進に関する事業

### 保健に関する事業

- ☆子どもインフルエンザ予防接種への補助
- ☆毛呂山町健康マイレージ事業の実施
- ☆不妊治療費・不妊検査費用助成事業